

第2次中期計画の全体体系図

基本理念＝京都府社会福祉協議会は、すべての人が尊厳のある生活を送ることができるよう"安心と希望の持てる支え合いのまち京都"の実現を目指します

3つの使命＝ I すべての人の尊厳ある生活を支える(尊厳) II 当事者とともに歩み支え合う(連帯・支え合い) III 福祉を真ん中に、協働でまちづくりをすすめる(協働)

6つの基本的役割

1. 地域づくりの支援

2. 府民参加の支援

3. 利用者・府民の
権利擁護

4. 福祉人材の確保・定着・資質向上
とサービスの質の確保

5. 社会福祉事業経営者
への支援

6. ネットワークの
構築・協働



4領域アクションプラン

1. 社会的孤立を防ぐ仕組みづくり

1. 声かけ、見守り活動の推進
2. 集い、出会うための居場所づくり
3. 「よろず相談」活動の推進
4. 相談機関、社会福祉施設等専門機関の連携
5. 声かけ、見守り活動等の事例研究
6. サロン活動の充実
7. 災害時要配慮者支援活動の推進
8. 住民による支えあい活動の充実と創造
9. 当事者活動の支援強化
10. 福祉教育の推進
11. 地域福祉推進基礎組織や自治会等との連携による小地域福祉活動の推進
12. 地域福祉推進のための人材養成
13. 地域福祉活動の拠点整備

2. 府民の生活を支える権利擁護

1. 情報が届きにくい人たちに、必要な情報が届く仕組みづくり
2. 府社協の相談における専門的対応力の強化
3. 市町村社協との連携による地域福祉権利擁護事業の推進
4. 市区町村社協との連携強化による福祉資金貸付事業の推進
5. 生活の困りごとから、地域福祉の課題を明らかにする取り組み
6. 福祉サービスについての苦情解決事業の実施
7. 福祉サービス第三者評価事業の広報・啓発事業の実施

3. 福祉サービスの人材確保・定着・育成

1. 福祉・介護サービス事業所の経営実態と労働環境に関する調査研究
2. 人材センターの相談力強化
3. 福祉・介護職のイメージアップに向けた広報活動
4. 未経験者・シニア世代など「未開拓分野」人材の就職促進
5. 福祉職場フェアの効果的開催に向けた改善
6. キャリア形成の仕組みの構築
7. 福祉職場への定着促進
8. すべての研修プログラムに対人援助力を高める要素を含めていく
9. 安心して働くことのできる職場環境をつくる

4. 幅広い協働による先駆的な事業展開

1. 地域展開型CSR活動の創出・普及
2. 先駆的CSR活動の地域展開の推進
3. 企業関係団体とのつながりの強化
4. 企業と福祉の情報交換・共有基盤の整備
5. 効果的な災害救援活動体制の構築
6. 災害時の要配慮者支援に向けた市町村域での新たなネットワークづくり

3基盤強化プラン

1. 組織基盤の強化

1. 会員・賛助会員制度の「あり方検討会」の設置
2. 関連する事業分野との連携による集中キャンペーンの実施

2. 財源基盤の強化

1. 京都府との定期的・継続的な懇談
2. 財政基盤強化プロジェクトの設置・検討

3. 職員の人材育成

1. 職員研修体系策定委員会の設置
2. スーパーバイザー・OJTリーダーの養成
3. PDCAサイクル確立のための研修と評価活動の推進